

メディア総合研究所 公開シンポジウム

「政治圧力」とメディア ～危機に立つテレビジャーナリズム～

高市総務大臣が国会で、政治的公平を欠く放送を繰り返した放送局は電波停止を命じる可能性がある、と発言し、波紋を広げています。戦後、日本国憲法の下で放送法が成立・施行されてから番組の内容を理由として放送局が電波停止を命じられたことはありません。なぜ今、政府は放送メディアに圧力をかけようとしているのか。一方の当事者であるテレビは、これに対してどのように対応すべきなのか。研究者や現場の声を交えて、テレビジャーナリズム復権の道筋を探ります。

講演・パネリスト

水島宏明 (ジャーナリスト・法政大学教授)

山田健太 (専修大学教授)

赤塚オホロ (民放労連委員長) ほか

コーディネーター

砂川浩慶 (メディア総研所長・立教大学准教授)



日時：2016年3月19日(土) 14時～16時30分

会場：スター貸会議室四谷

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-8-6 ホリナカビル 302号室 電話 03-4577-9240

JR 四ツ谷駅 四谷口 徒歩2分、南北線 四ツ谷駅 2番出口&丸ノ内線 四ツ谷駅 2番出口 徒歩1分

参加費・資料代：500円 (学生・メディア総研維持会員は無料)

予約不要

問い合わせ：メディア総合研究所：〒160-0007 東京都新宿区荒木町1-22-203

電話 03 (3226) 0621 FAX 03 (3226) 0684 電子メール：mail@mediasoken.org